

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 見附市立見附中学校

種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒 954-0012  
新潟県見附市島切窪町644番地2

E-mail [michu@mitsuke-ngt.ed.jp](mailto:michu@mitsuke-ngt.ed.jp)

Website <http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~michu/>

児童生徒数 男子 145 名 女子 121 名 合計 266 名  
児童・生徒の年齢 13 歳 ~ 15 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 地域貢献 )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

## 【環境とともに生きる社会を目指して～自然・仲間・地域～】

生徒はこれまでの活動から、我々の豊かな生活は自然の恵みだけでなく、仲間や家族、地域の方々に支えられていることに気づくことができた。そして、自然の恵みからもたらされる“資源”を大切にするだけでなく、活動をともにしている“仲間”を大切にし、生活を支えている“地域社会”に貢献できる人になることを目指して体験を重ね、学びを深めてきた。

そこでまず、我々の身近な地域に目を向けて、この環境の大切さを周知して活動参加を呼び掛けたり、活動のねらいに沿って仲間と活動したりすることを通して、目の前に現れた課題を自分たちの手によって解決する、主体的に率先して行動できる人になることを目標とした。

### <防災学習～自然・地域～>

さまざまな体験活動を通して、防災意識や避難生活に関する知識を高め、災害が起きた時に進んで地域に貢献できることを目指した。

2学年は、災害疑似的体験として学校での防災キャンプ（宿泊体験）を行った。その際、見附市消防本部の方々から「心肺蘇生法」や「AED（自動体外式除細動器）の使い方」、「着衣泳」、「発電機の起動の仕方」等を教えていただいた。また見附市役所企画調整課の方々からは、防災公園を兼ねた市内の道の駅の施設や過去の洪水資料の説明をいただいた。これらの体験を通して避難時の問題点とその改善点を考える活動を行い、救助される側から救助する側としての意識を高めることにもつながった。



防災学習・発電機の起動体験

3学年は、平和学習の一環として、安心・安全で平和的な生活を確保するためにエネルギー確保の問題やそれに伴う防災上の問題を考え、まとめる活動を行った。具体的には、原子力防災に関する講演や授業、原子力資料館の見学等を通して、水害、土砂災害、地震などの災害のほか、原子力防災についても学びを深めた。

さらに、秋の避難訓練では、新潟県の防災教育プログラムとの関連を図り、1学年は地震災害、2学年は津波災害、3学年は雪災害について学習し、防災意識をより高める活動を行った。

### <ESD活動の推進～自然・仲間～>

生徒会総務、専門委員長らがユネスコスクールリーダーとなって、自然保護・仲間づくり・地域貢献について、自分たちにできることは何かを考え、自主的な活動を展開した。今年度は、生徒会の年間活動計画や日常活動にESDの視点を位置づけ、推進した。

また、継続的に「いじめ見逃しゼロスクール集会」を生徒会総務が企画したり、夏休みには中学校区の小学校の6年生と一緒に「絆を深める集会」を開催したりした。加えて今年度1学期には、生徒会総務の発案で熊本地震の募金活動を行い、見附市教育委員会を通して被災者の皆様へ届けていただいた。



義援金を見附市教育長へ託しました

### ＜見中ミュージックフェスタ（MMF）：合唱コンクール ～仲間・地域～＞

合唱は、見附中学校の本領を発揮する活動である。コンクール当日を目指し、自らの課題を見つけたり解決したりすることによって、互いに学び合う力や高め合う気持ちを育んできた。そして、今年も美しいハーモニーを保護者・地域の方々に聴いてもらう発表の場として、見中ミュージックフェスタ（MMF）を市文化ホールで開催した。

各クラスで選出されたリーダーを中心に練習に取り組んだり、実行委員会はステージ練習の連絡・調整から当日の進行まで行ったりした。コンクールを成功させるために、美術部が毎年恒例のステージアートを創作したり、放送委員会が学級の様子や合唱曲の紹介を行ったり、全校生徒一丸となり活動を展開した。その他にも、当日、熊本地震の復興支援として生徒デザインの缶バッジを販売し、義援金を集めた。

今年度は創立70周年記念合唱コンクールとして、例年にも増して地域の方々から賞賛の声をいただいた。



MMF・全校合唱

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）